健康な経済

恵みを生かす知恵と工夫で、まちの魅力を最大限に。

大勢の市民がおもてなし オホーツク網走マラソン

「オホーツク網走マラソン」は、変化に富んだ景観と網走の食をたっぷりと楽しめるご当地マラソン。初回の平成27年から2年連続で「全国ランニング大会100撰」に選ばれています。

フルマラソンは、網走刑務所正門前をスタートし、オホーツク海に突き出た能取岬をめぐり、最後はひまわり満開の大曲湖畔園地でフィニッシュするコース。海岸線では、オホーツクブルーに輝く海と、それに連なる知床連山の風景を眺めながら走ることができます。

各エイドポイントでは、網走自慢の食でランナーをおもてなし。東京農業大学の学生も給水とスポンジ地点でサポートし、熱い声援を送ります。完走者に授与される、網走刑務所の焼き印が入った大会オリジナルメダルも人気。

ゴールでは収穫祭も開かれるなど、総勢1200人以上の市民ボランティアが心づくしのおもてなしで大会を支えています。

写真提供：ランナーズ

オホーツク網走マラソン

食と観光のブランド力 おいしいまち網走

網走には、シジミ、カニ、釣きんき、地ビールなど、水産物や農産物をはじめとする一級品の食材があります。そうした食材を生かして地域の魅力を磨くことは、経済・産業や観光面でも付加価値を高めることにつながります。

近年では、網走特産の西洋わさびを使った「ガツンと辛い山わさび粕漬け」が、漬物日本一を決める「T―1グランプリ2011」法人部門で優勝。また、網走市と長崎県雲仙市とのコラボから生まれたご当地グルメ「網走ちゃんぽん」などが話題を集めています。

こうした食の魅力を中心に、自然、景観、体験、歴史、文化、人とのふれあいなど五感の要素を含めた網走のおいしさを創り出そうと、オール網走で進めているのが「おいしいまち網走」の取り組みです。季節ごとにさまざまな楽しみ方や味わい方のできる網走の魅力を発信し続けます。

網走港に寄港したクルーズ船「飛鳥Ⅱ」

ダイヤモンドプリンセス号が寄港するまち

重要港湾の網走港は、おもに小麦や石炭などを取り扱う北網地域の物流の拠点であり、サケ・ホタテをはじめとする沿岸水産品の水揚げ港。

特に第4埠頭は延長が約420mあり、3万トンクラスの大型貨物船のほかクルーズ客船も入港できます。これまでには、飛鳥Ⅱ（約5万トン）、にっぽん丸（約2万トン）、ぱしふぃっくびいなす（約2万6000トン）、サンプリンセス（約7万トン）、ダイヤモンドプリンセス（約11万5000トン）の入港実績があります。

クルーズ船に対応する全国の港のうち、ダイヤモンドプリンセス級の客船が寄港できるのは約30港。その一つとして、網走港はオホーツク観光の重要な役割を担っています。

また、平成26年には1万8000トンの保管能力を持つ小麦集出荷施設が整備され、オホーツク地域で生産された小麦の約8割が網走港に集約できるようになりました。良質なオホーツク産小麦は、ここから全国へ出荷されています。

ダイヤモンドプリンセス

網走市小麦集出荷施設

オホーツクを代表するまつり

網走ではさまざまなイベントが繰り広げられ、四季を通じてまちの魅力を楽しむことができます。

オホーツクを代表するまつりの一つが、2月上旬の「あばしりオホーツク流氷まつり」。迫力満点の大雪像やライトアップされた氷像が人々を魅了します。

また、7月下旬に行われる「あばしりオホーツク夏まつり」は、網走の短い夏を象徴するイベント。オホーツク海に大輪の花を咲かせる「花火大会」は圧巻で、まち全体が熱気に包まれます。

さらに、夏の夜の網走川河川敷を無数のLEDで彩る「オホーツク網走サマーイルミネーション」が人気を集めています。

花火大会

オホーツク網走サマーイルミネーション

あばしりオホーツク流氷まつり

みんなでつくる網走

自ら働きかけ、もっと網走を楽しく。女の子目線で取り組むまちづくり活動。

Forever網走　事務局長 石栗 嘉さん

「Forever網走」は、網走にゆかりのある18～30歳の女性が集まるまちづくりグループ。生まれ育った網走の良さに気づいてUターンした私と幼なじみが、2014年に会を発足。若い女の子が網走に住んで良かったと思えるように、私たちらしい目線と行動力で活動しています。

当初は、メンバーを募るためにブライダルショーのモデル体験を企画。でも、単なる仲良しグループでは長続きしないと考え、網走青年団体連合会にお願いして仲間に入れてもらい、地域のまつりなどのお手伝いをするようになりました。

これまでには、「オホーツク網走サマーイルミネーション」実行委員会としての活動のほか、勉強会を兼ねたカニ料理教室、網走湖畔でのブランチ付きヨガレッスンなどを実施。地域に関心を持ってさまざまな人たちと接することで、人前で話をするのが上手になったり、選挙に行くようになったりなど、メンバーにも変化が表れています。自ら働きかければ、まちを良くしていくことができる。そんな楽しさを感じています。

Tourism

In addition to the fine food from the sea and land, Abashiri is rich in natural beauty, history and culture as well as other tourist resources that stimulate the five senses. Encapsulating all those resources into the slogan"DeliciousCity,Abashiri", the municipal government has endeavoured to enhance its role as a tourist destination. Designated as a major port in Japan, the Port of Abashiri hosts cruise ships including the luxury Diamond Princess cruise liner.